



まねん

第45号

平成30年
11月1日

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)について

病院長 宮本 勝也

めっきり朝夕が涼しくなり、秋本番を迎えています。今年の紅葉は少し遅れるとニュースで言いましたが、本当でしょうか。

さて、今回はアドバンス・ケア・プランニング(ACP)についてお話しをしたいと思います。超高齢社会を迎え、患者さんの人生の締めくくりに、家族や医療・ケア関係者がどのように寄り添うかが、これまで以上に大きな問題となっています。

人はそれぞれ人生観や人生設計を持って将来のことを考えています。医療についても同様で、これから受ける医療やケアについて、自分の考えを家族や医療者と話し合っ、「自分の心づもり」を文書に残すことにより、自分の希望や思いが、最終的に医療やケアに反映されるようにする、この手順のことをACPと言います。

具体的に例をあげると、嚥下機能低下や認知症などにより、自分で食事が食べられなくなったり、自分や家族のことがわからなくなった場合、本人がどのようにしたいかを家族や医師が知らなかったら、本人の意思とは違う医療やケアを受けることになるかもしれません。その前に家族やかかりつけ医と十分話し合っ、本人の意思を共有することがACPの

意義です。豊かな人生を全うするために大切なことだと思います。

始める時期に関しては、誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があり、出来るだけ早く話し合うのが良いでしょう。

そのやり方については、広島県地域保健対策協議会のホームページ上で、「もしもの時のために伝えておきたいこと」というタイトルで紹介されていますので、参考にされるのも良いと思います。自らが望む、人生の最終段階の医療やケアについて話し合っみましょう。

当院の憲章の一つに、「患者さんの人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します」と掲げています。患者さんとともにACPを共有し、患者さんが豊かな人生を全うされるお手伝いが出来ればと考えています。



用度施設課とは

『用度施設課』と聞いても、何をしている部署なのか分からない方が多いのではないのでしょうか？
大まかに言えば、病院経営に必要な三要素である「人・モノ・金」の中で、「モノ（物品・設備）」を担当している課です。

当院の用度施設課は、用度係（3階事務室）と施設係（地下1階防災センター）の2つの係で構成されています。

用度係は、日々、診療等を行う為に必要な物品の購入、外注等の委託契約、医療機器等の賃借契約、備品の修理や改修工事などの業務を行っています。それ以外にも、決算時には備品の棚卸しや固定資産の減価償却の算出等を行って年度の費用を確定する業務や、次年度の事業計画作成時には高額医療機器等の購入や大規模修繕計画などを立案しています。

施設係は、病院が病院として機能するために、電気・ガス・水道・医療ガス・空調・消防設備・ボイラー・電話・エレベーター等の管理並びに点検・修理を行っています。

24時間、365日、常に稼働し続ける病院にとって、正に『縁の下の力持ち』的な存在です。

それ以外にも、ちょっとした修理やDIYを行うことにより、早期解決と費用の削減に努めています。

当院の施設（建物等）は、病院・老健・2つの診療所・医師宿舎・旧看護婦宿舎・立体駐車場があり、各施設を維持していくために、2つの係が協力して業務を行っています。

用度施設課が取り扱う請求書は年々増加傾向にあります。また、今年度から着工した改修工事や施設の老朽化に伴う大規模修繕等で、今後も費用の増加は避けられません。

そんな中で、用度施設課が病院に貢献できる一番の仕事は、価格交渉による費用の抑制と削減です。

「良いものを安く」をモットーに、時には取引業者から嫌われるぐらいの価格交渉を行い、費用を抑制・削減することにより健全経営に貢献したいと思っています。



平成30年度8月 地域医療従事者研修会報告

日 時：平成30年8月30日(木)18:30～19:30
場 所：広島記念病院 3階 講義室
演 題：EBウイルス関連胃癌－特徴的臨床像について－
講 師：診療部長 赤木 盛久
座 長：診療部長 坂下 吉弘
参加数：40名

今回は、当院診療部長の赤木盛久医師によるEBウイルス関連胃癌、特徴的臨床像についての講演を行いました。

EBウイルスはバーキットリンパ腫より発見された最初のヒト癌ウイルスで、成人では9割がすでに感染し潜伏感染状態であるとされています。講演では、EBウイルス関連胃癌が胃癌の約10%を占めており、男性に多くやや若年傾向にあり、胃上部に多いといった疫学的特徴や、早期胃癌でのリンパ節転移が少なく、SM癌でも将来ESDの適応拡大病変となる可能性があること、予後が比較的良好で、高度進行癌でも化学療法奏効例や、長期生存例を認めることなどの説明がありました。また、今後、抗がん剤以外の特異的治療法の可能性もあるとの説明もありました。



ふれあい看護体験

医療安全管理室 赤尾 真理子

平成30年度「ふれあい看護体験」を8月8日に実施しました。

今年度の参加者は10名でした。2名はナース服販売業者の方で看護師の仕事内容の勉強のために、それ以外の参加者は看護師になることを考えている方でした。看護師に積極的に質問をされ、仕事内容について興味を持たれた様子でした。

病棟では、患者への手浴や足浴、昼食の配膳を担当者と共に行き、参加者同士で血圧測定や車椅子搬送を体験してもらいました。

昼食は病院食を試食してもらいました。想像していた以上においしかったようで、内容が充実しており病院食はまずいというイメージが変わったという意見が聞かれました。

午後からは記念寿に見学に行き作業療法に参加しました。若い方々の訪問に利用者の方も喜ばれていました。いっしょに朝顔やひまわりの花を作成し、片麻痺のある利用者の方を手伝ったりしている姿が見られました。機械浴の見学もされ看護師の重労働に驚かれていました。

体験後、参加者からは「手浴・足浴をして患者さんから、『ありがとう』と言ってもらえて嬉しかった」という意見や、「血圧測定、車椅子移乗など貴重な体験ができた」という意見が聞かれました。「看護師になりたい思いが強くなった」と笑顔で言われており、今回の経験が看護大学進学への動機づけになったことを嬉しく思いました。

カフェ ココロ年間予定表

認知症について「知りたい」「話したい」「相談したい」など関心のある方どなたでも、参加できます。
たくさんの方のご参加をお待ちしております。

毎月13:30~16:30開催

12月6日(木)

講義：認知症について
物づくり：クリスマス飾り

1月10日(木)

講義：感染症対策について
物づくり：ブックカバー

2月7日(木)

講義：栄養について
物づくり：雑飾り

3月7日(木)

ゆったりお話し 茶話会
物づくり：アームバンド

※内容・名称は変更することがありますので、ご了承ください。

消化器センターだより(No.5)

消化器センター長 二宮 基樹

ゲノム医療



私が外科医になりたての頃はひとりの外科医がなんでも手術する時代で、がんの手術は良性疾患や外傷に対する手術と同列にありました。その後、がんの手術は次第に専門病院で行われるようになり、やがて治療の進化とともに腫瘍外科医は臓器別に専門分化し各臓器のがんに対応するようになっていきました。そして、腫瘍内科医という薬物治療の専門家も登場してきました。

ところで、胃がん治療を専門にやりながら以前から不思議に思っていることがありました。それはパクリタキセル、ドセタキセルやハーセプチンといった乳がん用いられていた薬が、胃がんにも保険適応され、乳がんの薬だから効くわけではないと思い込んでいたら、とてもよく効きいまや胃がん治療の中心ともなっている事実です。

もやもやした気持ちを打ち砕く発表が昨年米国からありました。新薬の許認可を握るFDA(米国食品医薬品局)が臓器とは関係なく、ある遺伝子変異をもつがんに対してキートルーダという分子標的薬の使用を承認したのです。がんは臓器別に特殊性があると信じていた私たち腫瘍外科医には大変な衝撃でした。その遺伝子変異さえあれば大腸がん、胃がん、子宮体がんであろうとキートルーダが有効であるとされたのですから。

がん治療は臓器別ではなく遺伝子変異の種類別に治療方法が選択される時代に突入しました。ゲノム医療の始まりです。外科手術でさえ、遺伝子変異の種類により規定される可能性があると思われれます。

ひとはDNAに含まれる遺伝子情報全体、すなわちゲノムという設計図に基づいて形作られています。その遺伝子が喫煙、アルコール、種々の炎症等により傷つき、がん化が進み発がんに至ると考えられています。

そういえば米国の女優アンジェリーナ・ジョリーは卵巣がんで亡くなった母親と同じ遺伝子変異が見つかり、自分もがんになる可能性を卵巣がん80%、乳がん50%減少させられることから2013年に乳房、そして2015年に卵管、卵巣を切除したニュースがあったことを思い出しました。自分が腫瘍外科医でありながらよそ事と思っていた医療が急激に現実味を帯びてきました。

わが国もこの変化には素早く対応し、政府は今年がん患者の遺伝子を調べ最適な薬や治療法を選ぶ「がんゲノム医療」体制をスタートさせました。各地に中核拠点病院を設け遺伝子診断と治療、そしてスタッフの教育等にあたる体制を作りました。これから徐々に国のすみずみにまで普及していくことでしょう。

軌道に乗るまではしばらく試行錯誤が続くでしょうが、がん医療はゲノム医療へと大きく舵がきられました。医療者も患者もこの情報に耳をそばだてておく必要があります。



広島記念病院「理念」及び「憲章」

理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

地域医療連携室

TEL 082 (503) 0730
 FAX 082 (503) 1010
 代表 広島記念病院
 TEL 082 (292) 1271
 FAX 082 (292) 8175

内科・外科

FAX 082 (503) 0722
 婦人科・小児科
 FAX 082 (503) 0723
 耳鼻科・皮膚科・泌尿器科
 FAX 082 (503) 1010

記念寿

TEL 082 (294) 8400
 FAX 082 (294) 8420
 合庁(合同庁舎診療所)
 TEL 082 (221) 9411
 FAX 082 (223) 6204
 歯科診療所
 TEL 082 (294) 7858

外来診療担当表

平成30年11月1日より、下記のとおり診療いたします。赤字が変更箇所です。

診療科	受付時間	区 分	月	火	水	木	金	土
内 科	8:30~11:00	一 診	赤 木	阿座上	赤 木	赤 木	城 戸	当番医
		二 診	江 口	今 川	城 戸	江 口	今 川	
		三 診	木村(茂)	山 田	木村(茂)	阿座上	山 田	
総合診療科	8:30~11:00	四 診		横 崎		石田(亮)		休 診
外 科	8:30~11:00	一 診	宮 本	横 山	坂 下	宮 本	坂 下	当番医
		二 診	橋 本	小 林	橋 本	横 山	小 林	
		三 診	角 舎	二 宮		二 宮	豊 田	
		四 診					木村(ま)	
	13:00~14:30		宮 本	小 林	坂 下	宮 本	坂 下	
肛門外科	8:30~11:00			石田(裕)	石田(裕)		手 術	休 診
	13:00~14:30		石田(裕)	手 術	石田(裕)		手 術	
婦人科	8:30~11:00	一 診	横 田	横 田	横 田	横 田	横 田	休 診
	8:30~11:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
小 児 科	13:00~13:30	健診・予防接種	岸	岸	岸	岸	岸	休 診
	13:00~14:30	予防接種	岸	岸	岸	岸	岸	
	14:30~16:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
耳鼻咽喉科	8:30~11:00	一 診	森	森	森	森	森	
皮膚科	8:30~11:00		松 尾				大 塚	
泌尿器科	9:00~11:00			井 上				林
眼 科	8:30~11:00	一 診	金 本	金 本	金 本	金 本	青 木	
		二 診		藤 東		藤 東		
		午後(予約のみ)	手 術	検 査	手 術	検 査		
広島記念診療所 歯 科	8:30~11:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	電話番号 294-7858
	13:00~16:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	
ストーム外来	8:30~11:00			森 本	森 本	山本(由)	山本(由)	

土曜日は内科一診、外科一診のみ診察しております。
 * 歯科を除く各診療科の再診受付は8:00よりおこなっております。
 * 部分は女性医師です。
 * 8月1日は開院記念日のため、休診になりますのでご了承ください。

広島記念病院案内図



交通のご案内

JR 広島駅より市内電車宮島行き・己斐行・江波行にて、
 本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分
 広島バス商工センター行き・祇園大橋行きにて
 本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分
 広島駅前よりタクシーで約10分

駐車場

立体駐車場62台
 身障者専用駐車場3台

詳細は病院ホームページをご覧ください